

道標ない旅 考えて行動できる人

～自立・創造・しなやかな心～



令和5年度 第23号
2023.12.1発行
葉山町立南郷中学校
校長 益田 孝彦
Tel. 046-875-9494
Fax. 046-876-0684

<https://www.town.hayama.lg.jp/nangou/index.html>

◇◇ 第23号のダイジェスト ◇◇

1. 葉山町教育委員会より、葉山のスクールミッションが伝えられました。これを受けて各校でスクールポリシーを立てることになります。かねてよりスクールポリシーの準備を行ってきた南郷中・長柄小でしたので、ミッションを踏まえた、施設分離型小中一貫校としてのスクールミッションを策定中です。ポリシーの内容は、概ね本年度実施している学校経営案から大きく外れている物ではありません。
2. 第73回「社会を明るくする運動」作文コンテストにて、4名の生徒が表彰されました。
3. 12月7日以降登下校時のシンデレラ階段の使用を禁止します。代替の通学路として、日の出園脇に出る階段を、登下校時の通学路に指定します。

◆◆ 葉山のスクールミッションが学校に通知されたので、スクールポリシーを策定中です。 ◆◆

葉山のスクールミッションでは、

1. 社会の変化、葉山のまちづくりとともにある学校
新しい社会では、「新たな価値を創造する力」「対立やジレンマに対応する力」「責任ある行動をとる力」が求められるので、9年間の教育課程において、意図的・計画的にその力を鍛錬していく。
2. 夢や目標をみつける力、みつけたときに行動できる力が学べる学校
自分の関心を徹底的に追求するような課題解決型の学びを通して、夢や目標が持てたあとに役立つ、学習スタイルの獲得を目指す。
3. 進取の気象に富んだ学校
積極的に新しい物事に取り組み、コミュニティ・スクールの利点を最大限活かしながら、学校・保護者・地域・企業の全ての力を融合させ「共生」を生み出していく。

ことが謳われました。

このミッションを受けて、南郷中学校として施設分離型小中一貫校化も見据え、以下の骨子からなるスクールポリシーを策定中です。

1. 学校教育目標は小中連携した同一の、「考えて行動できる人」～自立・創造・しなやかな心～ です。
2. 経営方針の柱は、(2)の主文に対し多少変更を加えましたが、大きな変更はありません。
 - (1) 新しい時代に必要な資質・能力を育む9年間
 - ・各教科を横断的に学ぶ総合的な学習の時間を中心とした9年間を貫く教育課程の編成
 - ・展開する授業において、「学び合い」や探究的な学習を積極的に推進
 - ・国際意識とより実践的な会話力を養う外国語教育の充実
 - ・主体的な態度を育む生徒会・児童会の連携
 - (2) 誰もが大切にされる、信頼でつながった学校
 - ・自分も人も大切に作る気持ちの育成
 - ・相談しやすい教師・学校を目指す姿勢の明確化
 - ・インクルーシブ教育の充実
 - ・子どもの多様性に対応するリラックスルーム（リソースルーム）の連携
 - (3) 地域を愛し、地域から愛されるコミュニティ・スクール運営
 - ・保護者・地域との連携を図り、家庭・地域の教育力を活かした教育活動の展開
 - ・学校だよりやHPの活用を通じた、保護者・地域への発信

- ・学校運営協議会の円滑な運営
- ・地域と一体となった学校安全（交通安全・生活安全・防犯・防災）への取組

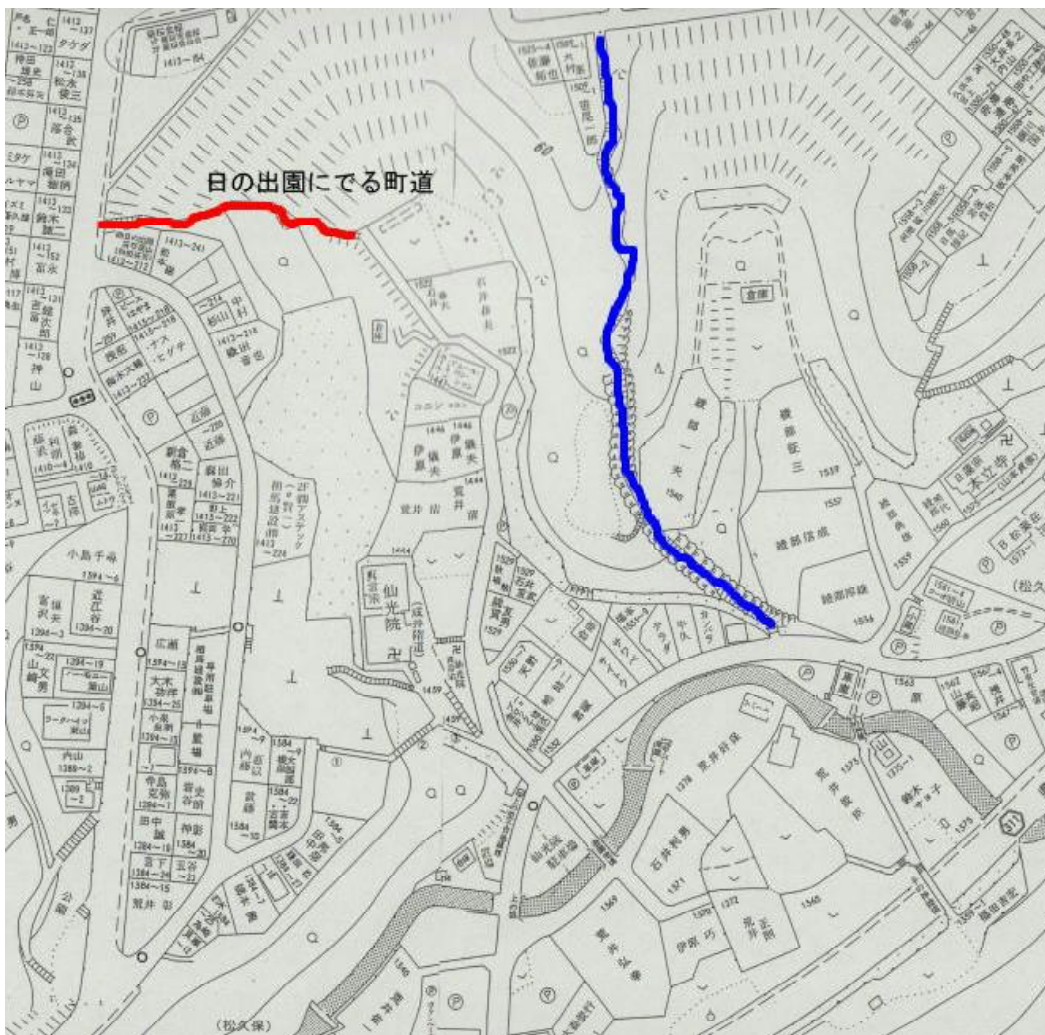
3. 柱とする重点的な取り組みは以下の物を軸と考えています。

- (1) 総合的な学習の時間の研究推進（校内研究）
- (2) 各教科の「学び合い」「探究的な学習」の推進（個別最適化と協働学習 教科ごとの連携）
- (3) 9年でつなぐ英語教育（レシテーション大会の充実）
- (4) 生徒会・児童会の取り組み（柱とすべき項目を両校で検討予定）
- (5) 支援級・リラックス（リソース）ルーム・教育相談 Co の連携
- (6) 合同運営協議会による学校運営の改善

◆◆ 第73回「社会を明るくする運動」作文コンテストにおいても生徒の活躍がありました。 ◆◆

2年	コミュニケーションをとることで	(県へ推薦・地区表彰)
3年	様々な社会を明るくする運動	(県へ推薦・地区表彰)
2年	立ち直りを支える	(地区表彰)
3年	人を思いやる心	(地区表彰)

◆◆ シンデレラ階段に代わる通学路の指定について。 ◆◆



長らく葉桜地区からの通学路として愛用され続けてきました通称シンデレラ階段と呼ばれてきた坂道（地図上の青線で示される町道）についてですが、落石状況の悪化などから、通学路として指定することが困難になりました。

つきましては、12月7日以降は、シンデレラ階段の登下校時の通行を禁止します。（登下校時以外の個人的使用を制限するものではありません。使用する場合は自己責任とし、安全に充分留意してください。）

代わりまして、仙光院の奥から日の出園脇に出る階段を通学路に指定します。（図の赤線で示される階段）シンデレラ階段と比べ、一気に段差を上る階段なので、登りは疲れるかもしれませんが、

下りに使う分には問題ないかと思えます。階段から仙光院の脇まで出る割と平らな区間を含め、今後長く使用させていただくことを思うと、道沿いの住民の方に助けていただく場面もあるかもしれません。地域の方に歓迎していただけるような使用マナーを心がけて、上手に利用していきましょう。